



## 実践力向上研修

学校の実態に即した実践的な指導力向上のために、各学校・園が行う校内研修に指導主事が訪問し、教科指導、特別支援教育、教育相談等に関する指導や助言などを行います。なお、当センターが旅費を負担します。

時期 令和7年5月下旬～令和8年2月上旬 ※原則夏季休業日を除く  
申込 事前に教育センター教育研究班(025-263-9028)に電話で内容を伝えた後、右の二次元コードから「実践力向上研修申込書」をダウンロードし、必要事項を記入してメールで申し込んで下さい。



## 令和7年度 夢をかなえるキャリア教育推進事業

### A アントレプレナーシップ教育講師派遣事業

様々な職業の方からの講話等をととして、児童生徒のアントレプレナーシップ(チャレンジ精神、創造性、探究心等)を育むコースです。学校が、「アントレプレナーシップ教育講師リスト」から、目的に合う講師を選定できます。また、学校独自に講師を選定することも可能です。1つの学校につき、2名まで講師を希望することができます。学校が費用(謝金・旅費)を負担する必要はありません。

アントレプレナーシップ教育講師派遣事業に登録していただいている企業・団体

医師会、介護福祉士会、海上保安庁、看護協会、行政書士ADRセンター新潟、漁業協同組合連合会、銀行協会、写真館協会、商工会議所連合会、商工会連合会、森林組合連合会、すし商生活衛生同業組合、中小企業団体中央会、調理師会、デザイン関連企業、電気工事工業組合、新潟ニュービジネス協議会、にいがた文化の記憶館、日本青年会議所新潟ブロック協議会、農業法人協会、美容業生活衛生同業組合、弁護士会、保育連盟、マスメディア関連企業、麺類飲食業生活衛生同業組合、薬剤師会、理容生活衛生同業組合、旅館ホテル生活衛生同業組合、JICA新潟デスク、RING

(令和7年4月現在 五十音順)

### B 「学ぼう新潟の知恵」支援事業 技能体験コース

伝統工芸品などのものづくりをすべての参加者が体験できるコースです。学校が、「技能体験コース講師リスト」から、目的に合う講師を選定できます。1つの学校につき、2名まで講師を希望することができますが、一度の活動で体験できる人数に限りがありますので、講師リストに記載されている定員をご確認ください。学校が費用(謝金・旅費・材料費)を負担する必要はありません。

<問合せ先> 県立教育センター 教育研究班

Tel 025-263-9025 Fax 025-261-0006

申込み方法等は、下のURLまたは右の二次元コードから御覧ください。

<https://niigata-educ.nein.ed.jp/study12.html>



## 要請訪問

市町村教育委員会や教育関係研究会等の要請による教職員研修に、当センター指導主事が訪問し、指導や助言をします。なお、指導主事派遣に係る旅費は要請団体の負担となります。

支援内容は各教科・領域等に関わる支援全般で、委員等としての参加や、オンライン会議システムを活用した研修の依頼にも応じます。

詳しくは当センターWebページ「各種支援活動」－「要請訪問」を御覧ください。<https://niigata-educ.nein.ed.jp/support51.html>



二次元コード

## 相談・支援

幼児児童生徒、保護者、教職員を対象とした教育相談を行っています。電話相談は随時、来所相談と出前教育相談は電話による申込みが必要です。

相談日時は、月曜日から金曜日（祝日、年末年始、お盆の時期を除く）午前9時から午後5時です。

### ■いじめ・不登校等教育相談

#### ◇『いじめ・不登校等悩み事相談テレフォン』（電話相談）

- ・相談内容：いじめ、不登校等に関する悩みごと
- ・電話番号：025-263-4737
- ・相談時間：上記相談日の午前9時10分から午後4時

#### ◇教育相談（電話相談・来所相談・出前教育相談）

- ・相談内容：幼児児童生徒の教育上の悩みごと
- ・電話番号：025-263-9029（教職員）
- ・電話番号：025-261-0410（幼児児童生徒、保護者）

まずは、  
お電話  
ください



### ■特別支援教育相談（電話相談・来所相談・出前教育相談）

- ・相談内容：特別支援教育に関わる様々な悩みごと
- ・電話番号：025-263-9030

### ■心身の健康教育相談

#### ◇『ほけんしつハートダイヤル』（電話相談）

- ・相談内容：心身の健康問題に関する悩み、保健室執務、健康教育に関する支援や情報提供
- ・電話番号：025-263-9032（教職員）

二次元コード



詳しくは当センターWebページ「トップページ」－「相談・支援」を御覧ください。<https://niigata-educ.nein.ed.jp/support.html>

## 新設講座の紹介「個別最適・協働的な学びに向けた授業づくり講座Ⅱ（実践編）」

ICTを活用した「個別最適な学び」と「協働的な学び」を実現する授業づくりに向けた具体的構想を立てるとともに、一人一台端末を用いたICT機器の効果的な活用方法について理解を深めることを目的とした講座です。本講座は、集合型とオンライン型（ライブ）を組み合わせ合わせたハイブリッド型研修です。

○定員：40人（集合型）、60人（オンライン型ライブ）

○申込期間：令和7年4月7日（月）～令和7年8月29日（金）

○期日：令和7年10月31日（金）

※本講座の受講者は、「個別最適・協働的な学びに向けた授業づくり講座Ⅰ（理論編）」を令和7年8月29日（金）までに受講修了してください。

○対象：小・中・高・特別支援学校教員

